

2 生活環境評価

2-1 住みよさ評価

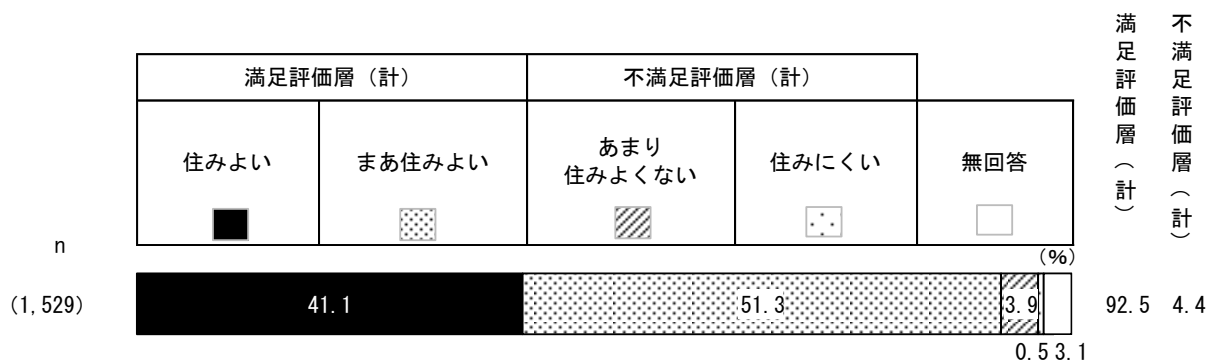
2-2 生活環境評価

2-1 住みよさ評価

- 住みごごちに満足している人が9割を超える

問3 あなたは、現在の墨田区は住みよいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

図2-1-1



(注) <満足評価層 (計)> = 「住みよい」 + 「まあ住みよい」

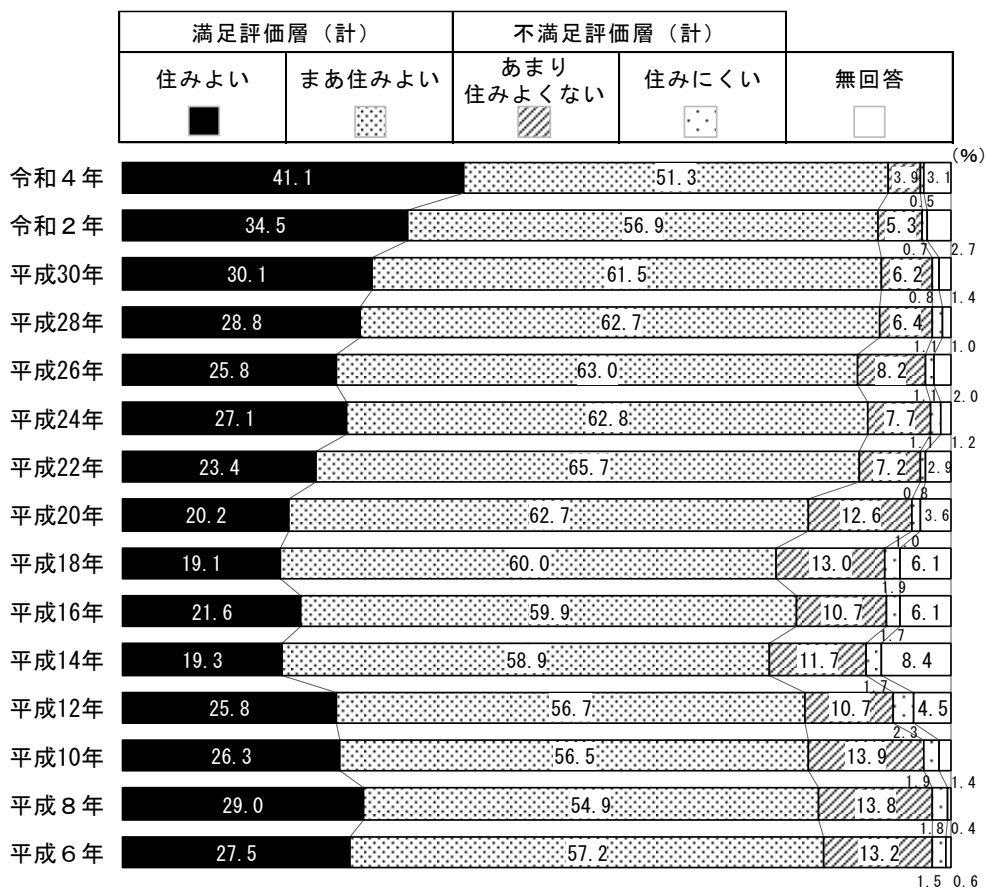
<不満足評価層 (計)> = 「住みにくい」 + 「あまり住みよくない」

現在の墨田区を住みよいと思うか聞いたところ、「まあ住みよい」(51.3%)が5割を超えて最も高く、これに「住みよい」(41.1%)を合わせた<満足評価層 (計)>(92.5%)は9割を超えている。(図2-1-1)

平成6年からの推移をみると、<満足評価層 (計)>は平成28年以降9割台で推移している。

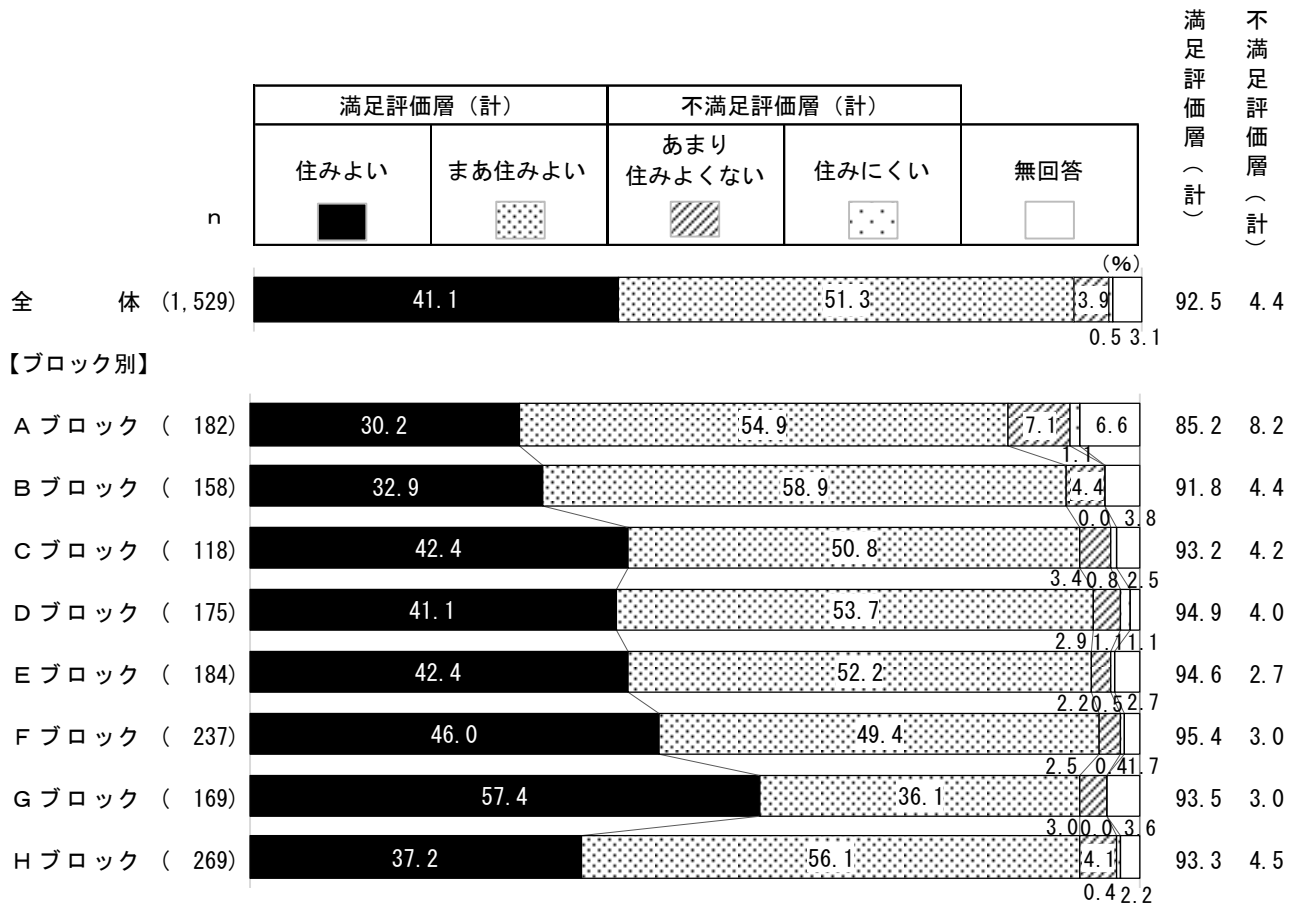
(図2-1-2)

図2-1-2 住みよさ評価の推移



ブロック別でみると、＜満足評価層（計）＞はAブロック以外のブロックで9割台となっている。「住みよい」はGブロック（57.4%）で6割近くと高くなっている。（図2-1-3）

図2-1-3 ブロック別 住みよさ評価

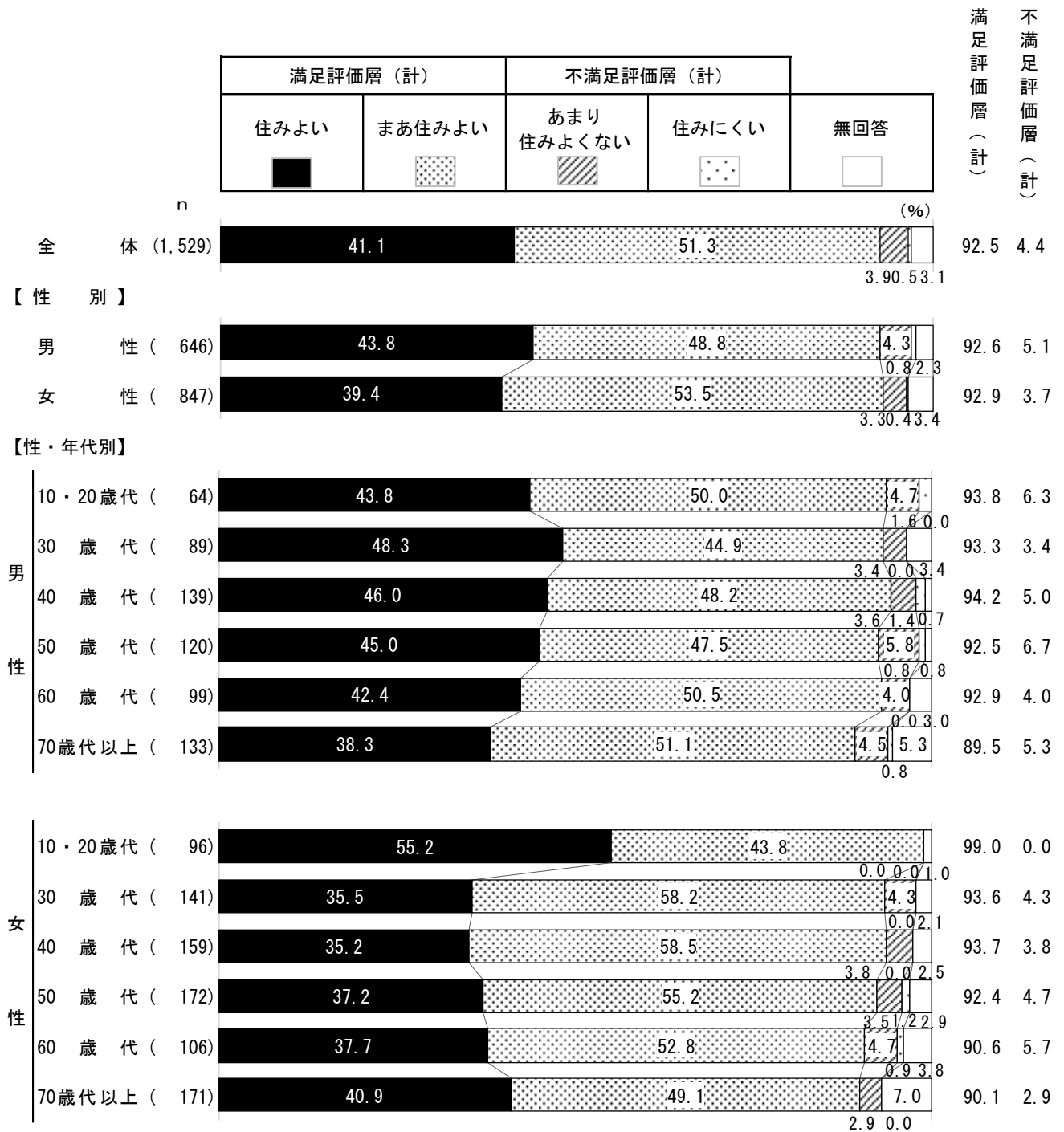


性別でみると、男女間で大きな差はみられない。

性・年代別でみると、＜満足評価層（計）＞は女性10・20歳代で約10割と高くなっている。

(図2-1-4)

図2-1-4 性別、性・年代別 住みよさ評価

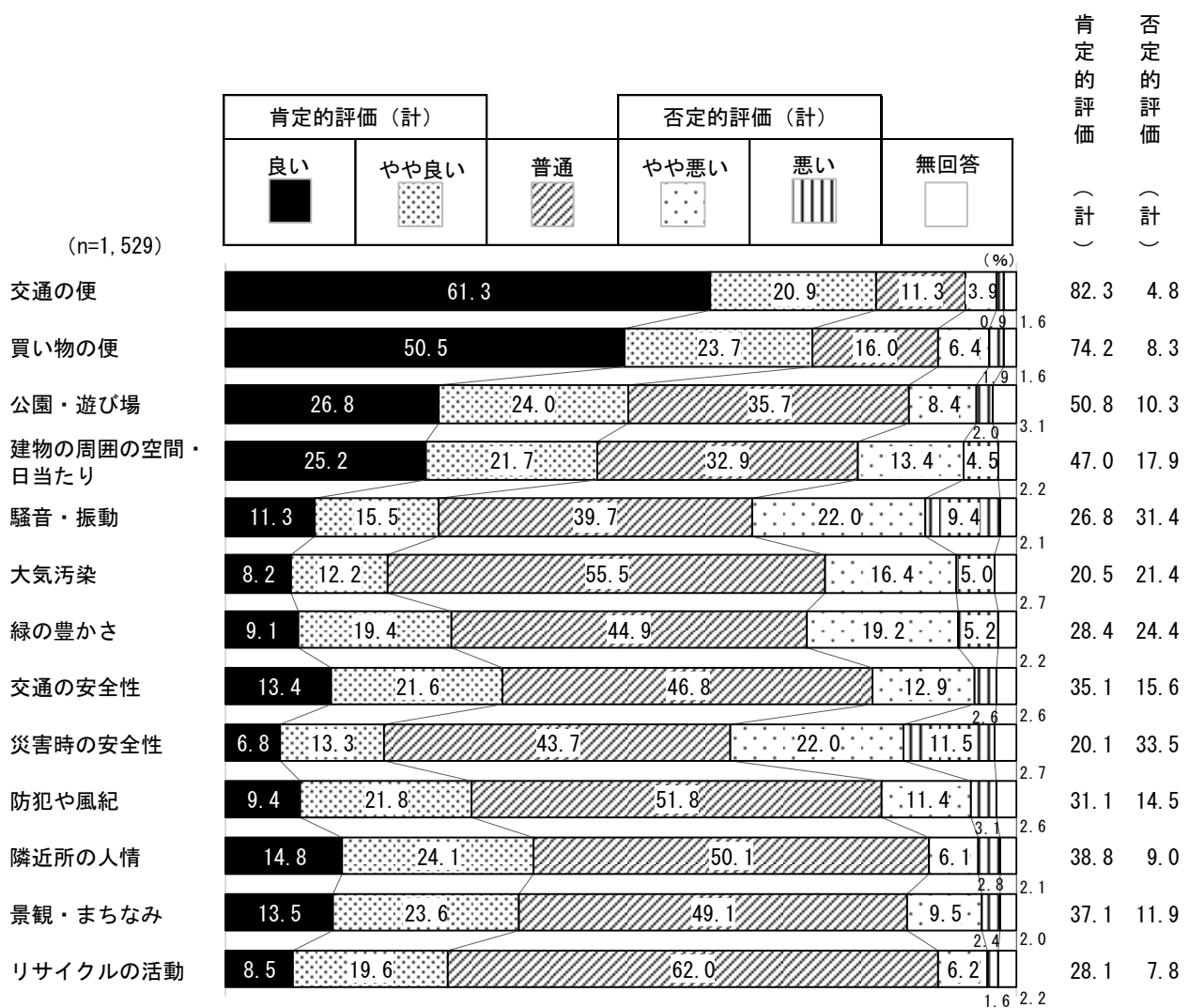


2-2 生活環境評価

- 「交通の便」では肯定的評価(計)が8割を超える

問4 あなたは、自宅周辺の生活環境についてどう思いますか。項目ごとにあてはまるものを1つ選んでください。

図2-2-1



墨田区の生活環境に関する13の項目について、それぞれ5段階で評価してもらった。「良い」と「やや良い」を合わせた<肯定的評価(計)>は、「交通の便」(82.3%)で8割を超えて最も高く、次いで「買い物の便」(74.2%)となっている。一方、「悪い」と「やや悪い」を合わせた<否定的評価(計)>は、「災害時の安全性」(33.5%)で3割を超えて最も高く、次いで「騒音・振動」(31.4%)、「緑の豊かさ」(24.4%)となっている。(図2-2-1)

(1) 生活環境の評価点とその推移

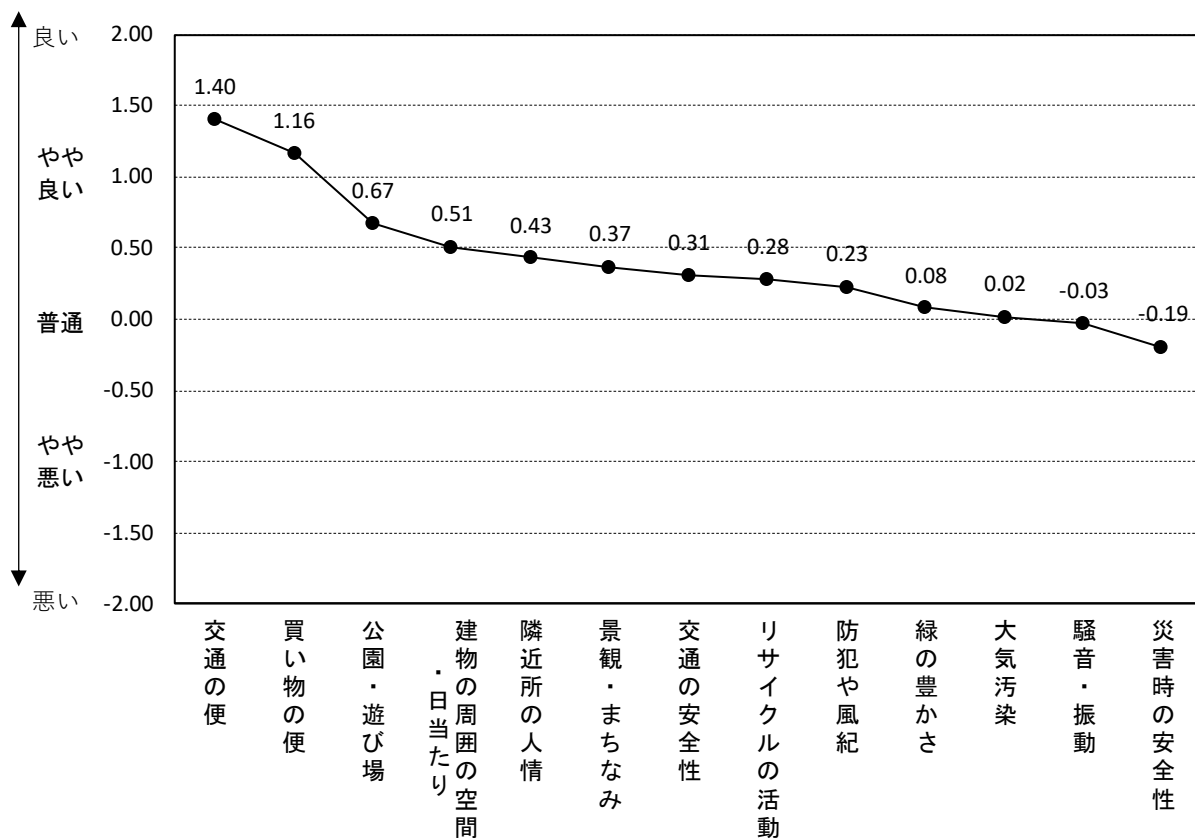
この質問では、各項目の比較を簡単にするため、下式のように5段階評価を与えて、各項目の評価点を算出した。

$$\text{評価点} = \frac{(\text{「良い」の回答者数} \times 2 \text{点}) + (\text{「やや良い」} \times 1 \text{点}) + (\text{「普通」} \times 0 \text{点}) + (\text{「やや悪い」} \times -1 \text{点}) + (\text{「悪い」} \times -2 \text{点})}{\text{回答者数} - \text{無回答}}$$

この算出方法では、評価点は-2.00点～+2.00点の間に分布し、0.00点が中間点、+2.00点に近いほど評価は高く、逆に-2.00点に近いほど評価が低いことを示す。

結果は、「交通の便」(1.40)で最も高く、次いで「買い物の便」(1.16)、「公園・遊び場」(0.67)となっている。一方、評価点の低い方は、「災害時の安全性」(-0.19)、「騒音・振動」(-0.03)となっている。(図2-2-2)

図2-2-2 生活環境の評価点



評価点の推移をみると、「公園・遊び場」は平成18年以降、「買い物の便」は平成20年以降、「交通の安全性」と「防犯や風紀」は平成24年以降、「景観・まちなみ」は平成26年以降、それぞれ増加傾向にある。(図2-2-3)

図2-2-3 生活環境評価点の推移

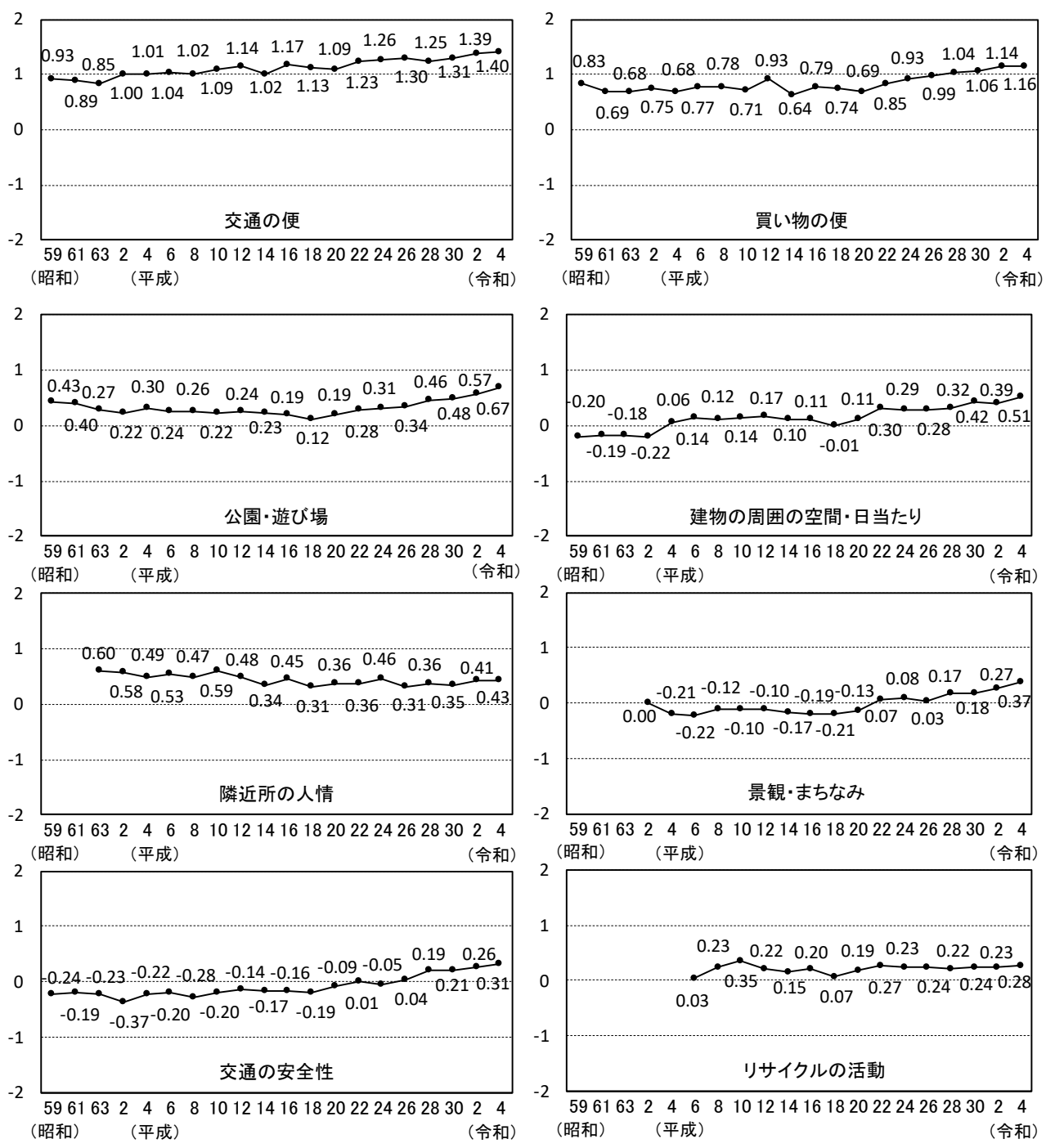
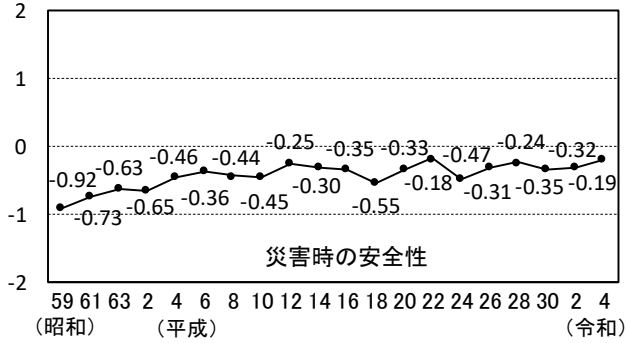
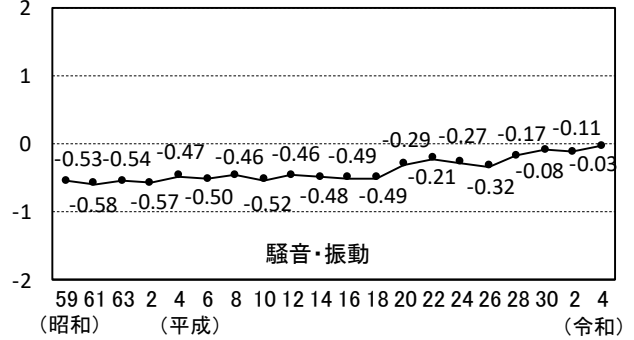
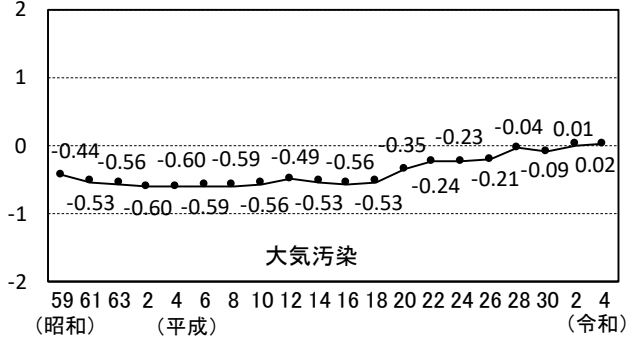
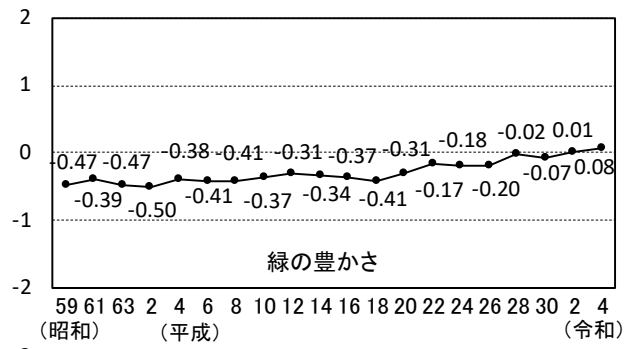
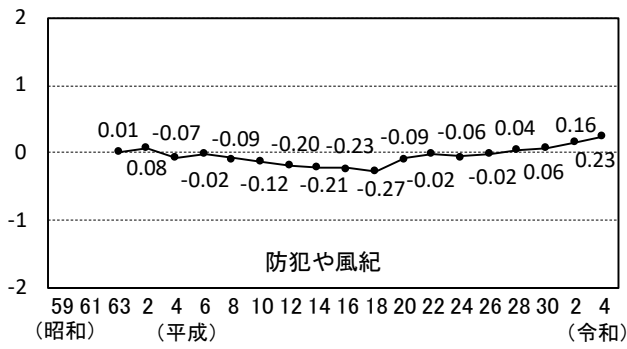


図 2-2-3 生活環境評価点の推移 つづき



(2) 地域別生活環境評価

生活環境評価項目の「最高と最低の評価点差」を地域ごとにみると、「買い物の便」での評価点差が0.95ポイントと最も大きい。

総合評価点をみると、Gブロック（0.61）が最も高く、区全体の評価点より0.20ポイント上回っている。一方、Bブロック（0.19）では総合評価点が最も低く、区全体の評価点より0.22ポイント下回っている。（表2-2-1）

表2-2-1 ブロック別 生活環境評価点

評価項目	ブロック												最高と最低の評価点差
	全体	北部 (A~E)	A	B	C	D	E	南部 (F~H)	F	G	H		
(1)交通の便	1.40	1.21	★ 0.97	★ 1.17	★ 1.03	1.24	1.56	1.64	1.55	★ 1.80	★ 1.63	0.83	
(2)買い物の便	1.16	1.05	★ 0.78	★ 0.79	1.13	1.14	★ 1.39	1.31	1.06	★ 1.73	1.26	0.95	
(3)公園・遊び場	0.67	0.54	0.51	★ 0.34	0.74	0.73	★ 0.43	0.85	★ 0.93	★ 1.12	0.61	0.78	
(4)建物の周囲の 空間・日当たり	0.51	0.47	0.46	★ 0.28	0.57	0.58	0.49	0.55	0.63	★ 0.74	0.37	0.46	
(5)騒音・振動	-0.03	0.04	-0.02	-0.14	★ 0.17	0.12	0.10	-0.11	-0.06	0.08	★ -0.27	0.44	
(6)大気汚染	0.02	0.10	0.14	-0.10	0.21	0.17	0.09	-0.06	-0.02	0.12	★ -0.22	0.43	
(7)緑の豊かさ	0.08	0.08	0.22	★ -0.22	★ 0.46	★ 0.31	★ -0.24	0.09	0.22	0.22	★ -0.12	0.70	
(8)交通の安全性	0.31	0.21	★ 0.10	★ 0.10	0.26	0.30	0.31	0.41	0.50	0.48	0.29	0.40	
(9)災害時の安全性	-0.19	-0.35	-0.25	★ -0.59	-0.34	-0.21	-0.38	0.00	★ 0.06	★ 0.13	-0.14	0.72	
(10)防犯や風紀	0.23	0.19	0.04	0.15	0.23	0.39	0.16	0.29	★ 0.47	0.22	0.19	0.43	
(11)隣近所の人情	0.43	0.46	0.47	0.38	0.54	0.51	0.44	0.39	0.51	0.37	0.31	0.23	
(12)景観・まちなみ	0.37	0.31	★ 0.17	★ 0.09	0.45	0.54	0.34	0.45	★ 0.58	★ 0.63	0.22	0.54	
(13)リサイクルの活動	0.28	0.26	0.20	0.21	0.45	0.35	0.17	0.31	0.41	0.34	0.19	0.28	
<総合評価点>	0.41	0.35	0.29	0.19	0.46	0.48	0.38	0.47	0.53	0.61	0.33	0.42	

(注)・☆印は区平均より0.2点以上良いもの、★印は0.2点以上悪いものを表している。

・<総合評価点>は各要因の評価点の平均値

上記の表をブロックごとにそれぞれ、区全体、前回調査と比較すると次頁以降のようになっている。

Aブロックの生活環境評価

区の北部に位置し、東部は葛飾区と境をなす荒川と、西部は荒川区と境をなす隅田川と接している。南北に東武スカイツリーラインが通り、最寄りの駅は鐘ヶ淵駅と東向島駅である。

「交通の便」、「買い物の便」、「交通の安全性」、「防犯や風紀」の評価は全ブロック中最も低くなっている。

区全体と比べると、「交通の便」で0.43ポイント、「買い物の便」で0.38ポイント、「交通の安全性」で0.21ポイント、「景観・まちなみ」で2.0ポイント、それぞれ下回っている。

前回との比較では、大きな差はみられない。

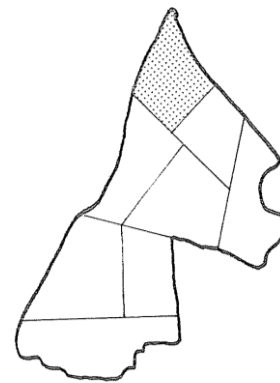
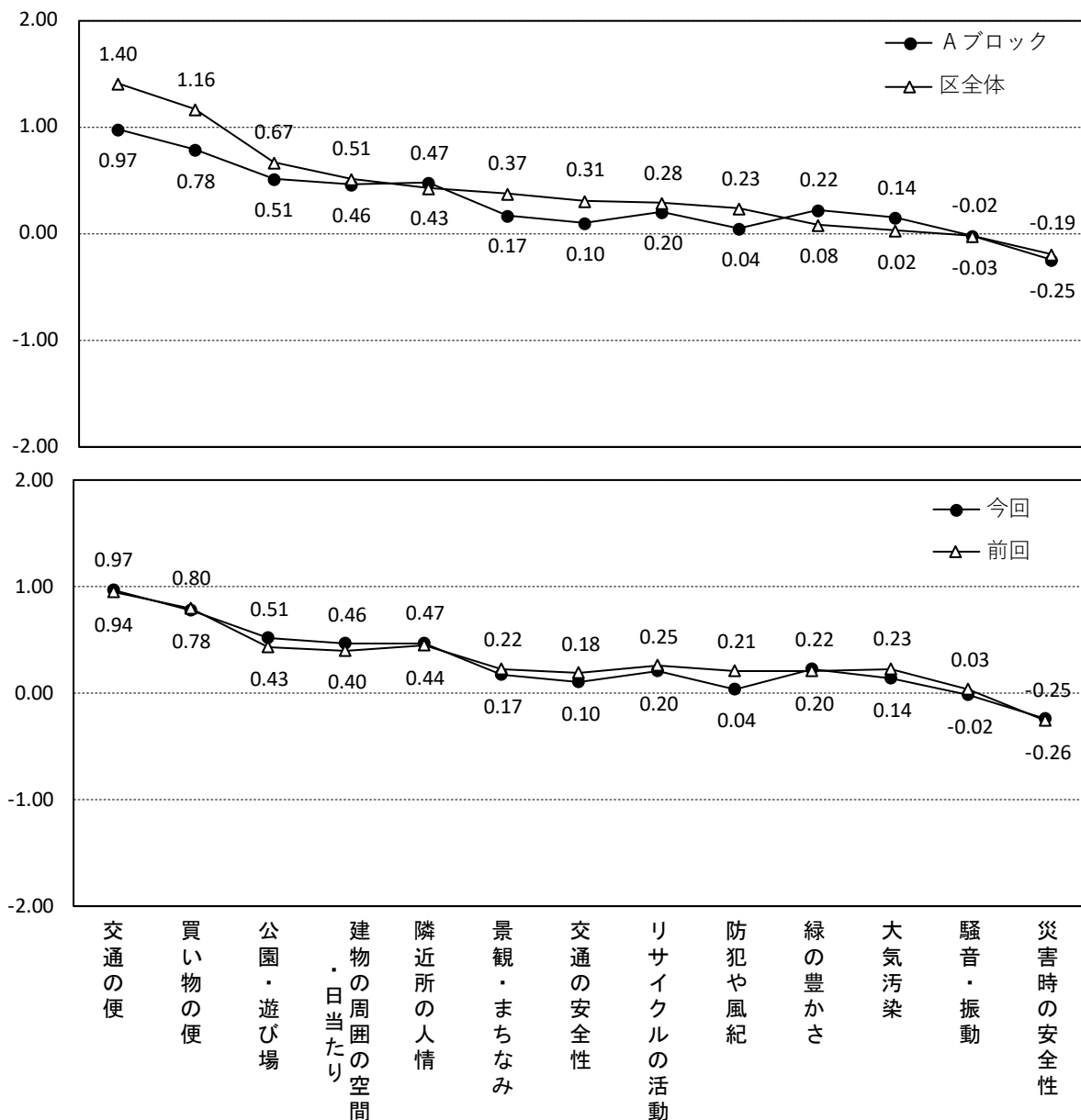


図 2-2-4 Aブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Bブロックの生活環境評価

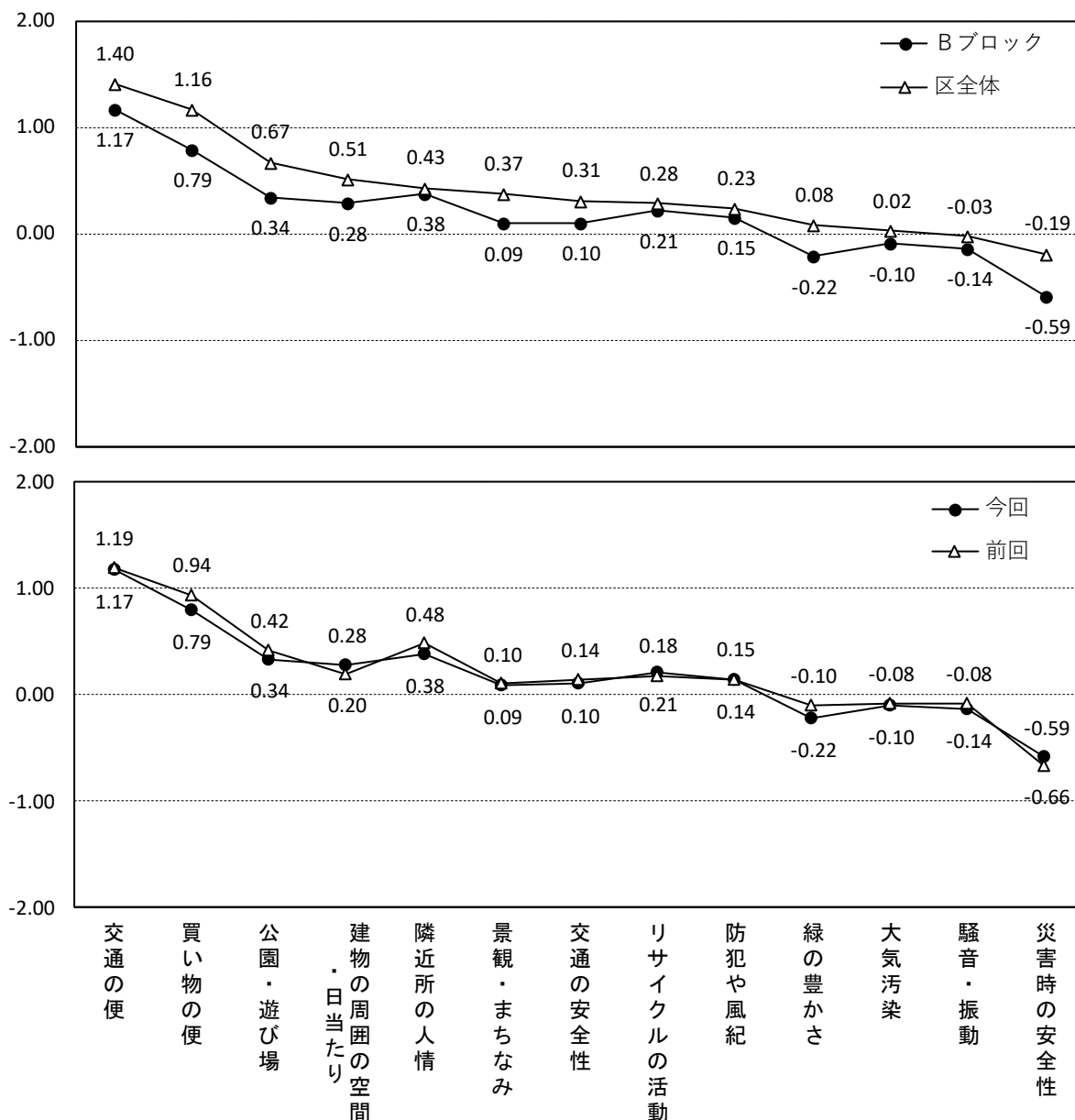
区の北東部に位置し、荒川をはさんで葛飾区に接している。京成押上線の京成曳舟駅と八広駅、東武スカイツリーラインの東向島駅と曳舟駅が最寄り駅である。

「公園・遊び場」、「建物の周囲の空間・日当たり」、「景観・まちなみ」、「交通の安全性」、「災害時の安全性」、の評価が全ブロック中最も低く、総合評価点は最も低くなっている。

区全体と比べると、8項目で0.20ポイント以上下回っており、「災害時の安全性」で0.40ポイント、「買い物の便」で0.37ポイント、「公園・遊び場」で0.33ポイント、それぞれ下回っている。前回との比較では、大きな差はみられない。



図2-2-5 Bブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Cブロックの生活環境評価

区の東部に位置し、旧中川をはさんで江戸川区に接している。南部を東武亀戸線が通り、最寄りの駅は東あずま駅と小村井駅である。

「隣近所の人情」、「リサイクルの活動」、「緑の豊かさ」、「大気汚染」、「騒音・振動」の評価が全ブロック中最も高くなっている。

区全体と比べると、「緑の豊かさ」で0.38ポイント、「騒音・振動」で0.20ポイント、それぞれ上回り、「交通の便」で0.37ポイント下回っている。

前回との比較では、「景観・まちなみ」で0.27ポイント、「隣近所の人情」で0.23ポイント、それぞれ前回は上回っている。

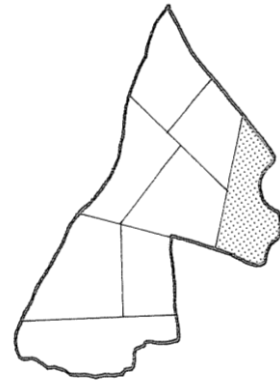
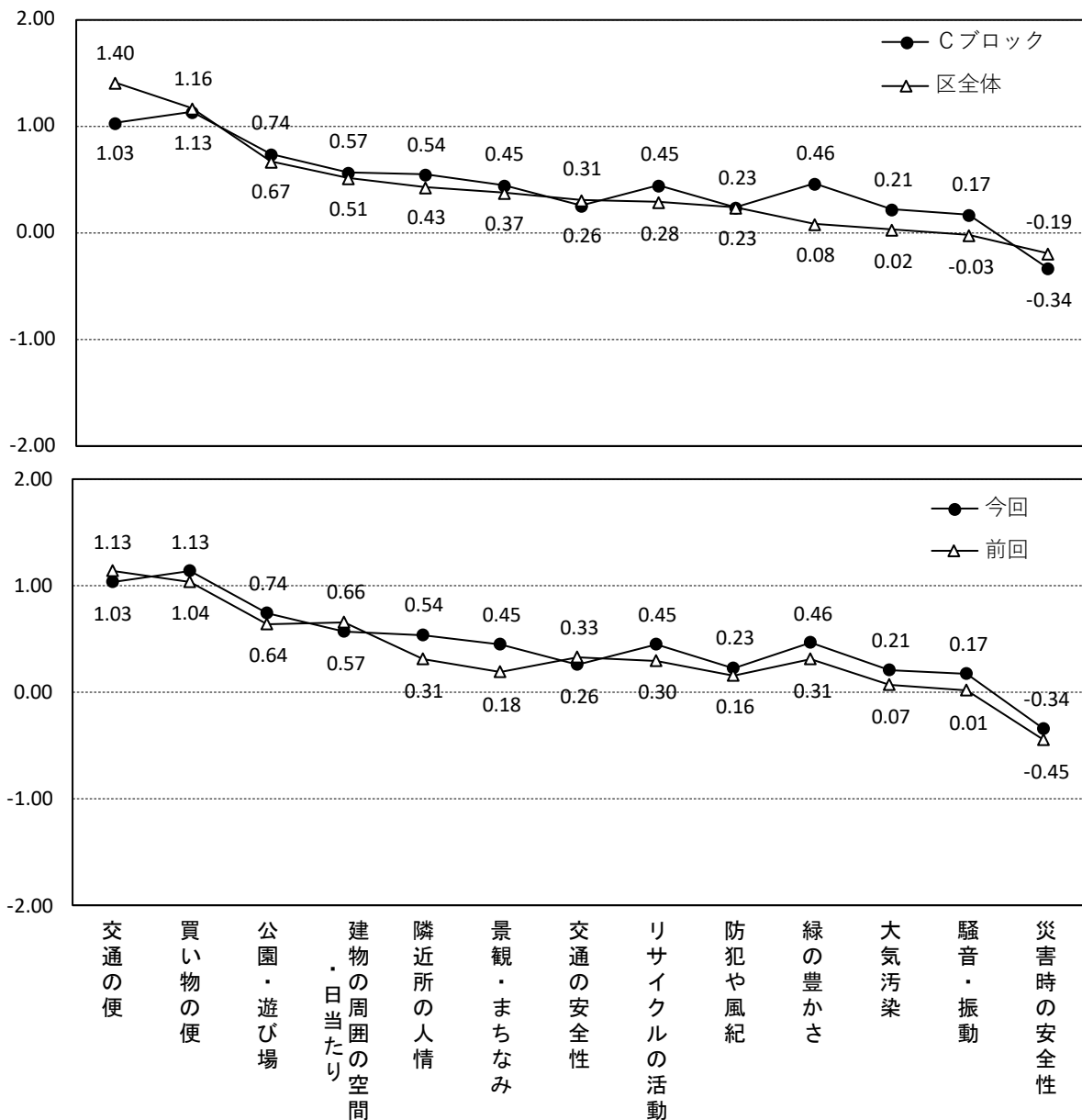


図2-2-6 Cブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Dブロックの生活環境評価

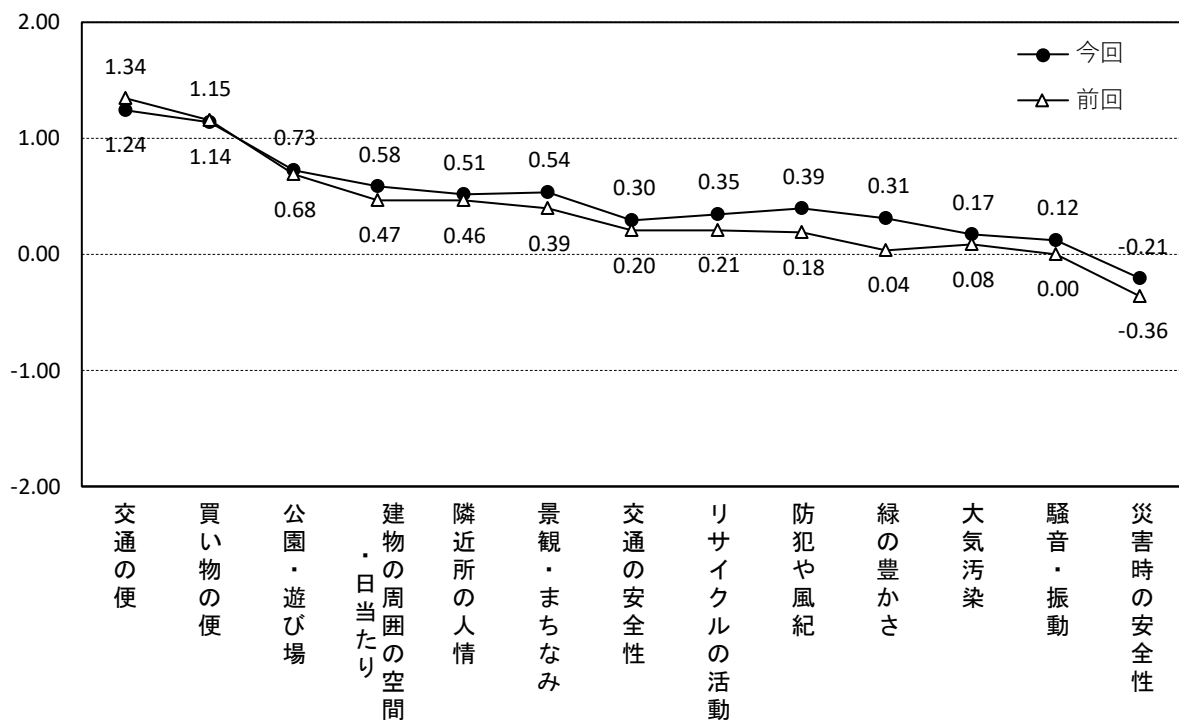
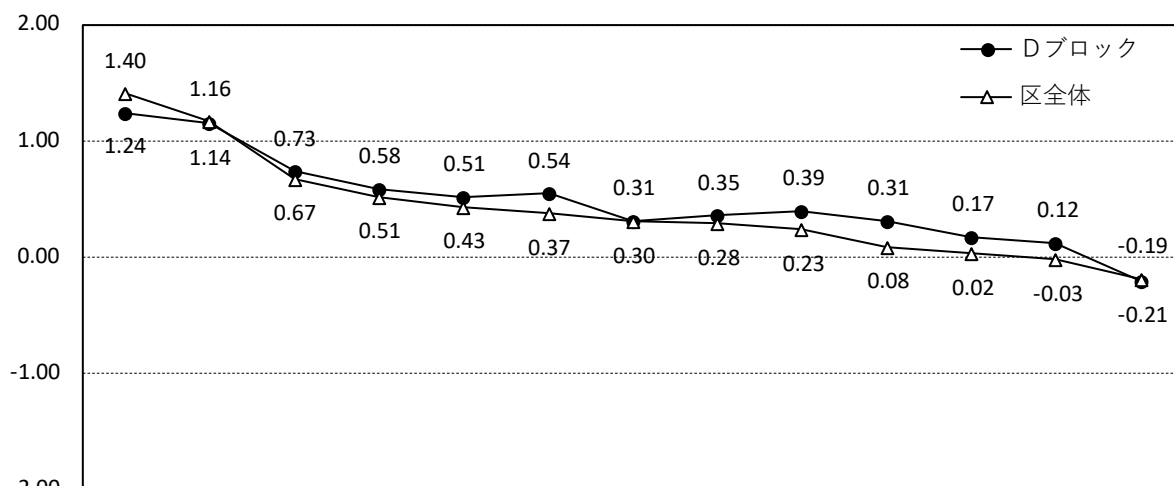
区の西部に位置し、東武スカイツリーラインが通り、最寄り駅はとうきょうスカイツリー駅と曳舟駅である。

区全体と比べると、「緑の豊かさ」で0.23ポイント上回っている。

前回との比較では、「緑の豊かさ」で0.27ポイント、「防犯や風紀」で0.21ポイント、それぞれ前回を上回っている。



図 2-2-7 Dブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Eブロックの生活環境評価

区の中心部に位置し、東武亀戸線、東武スカイツリーラインと京成押上線の3つの鉄道が通り、最寄り駅は小村井駅、とうきょうスカイツリー駅、押上駅、京成曳舟駅である。

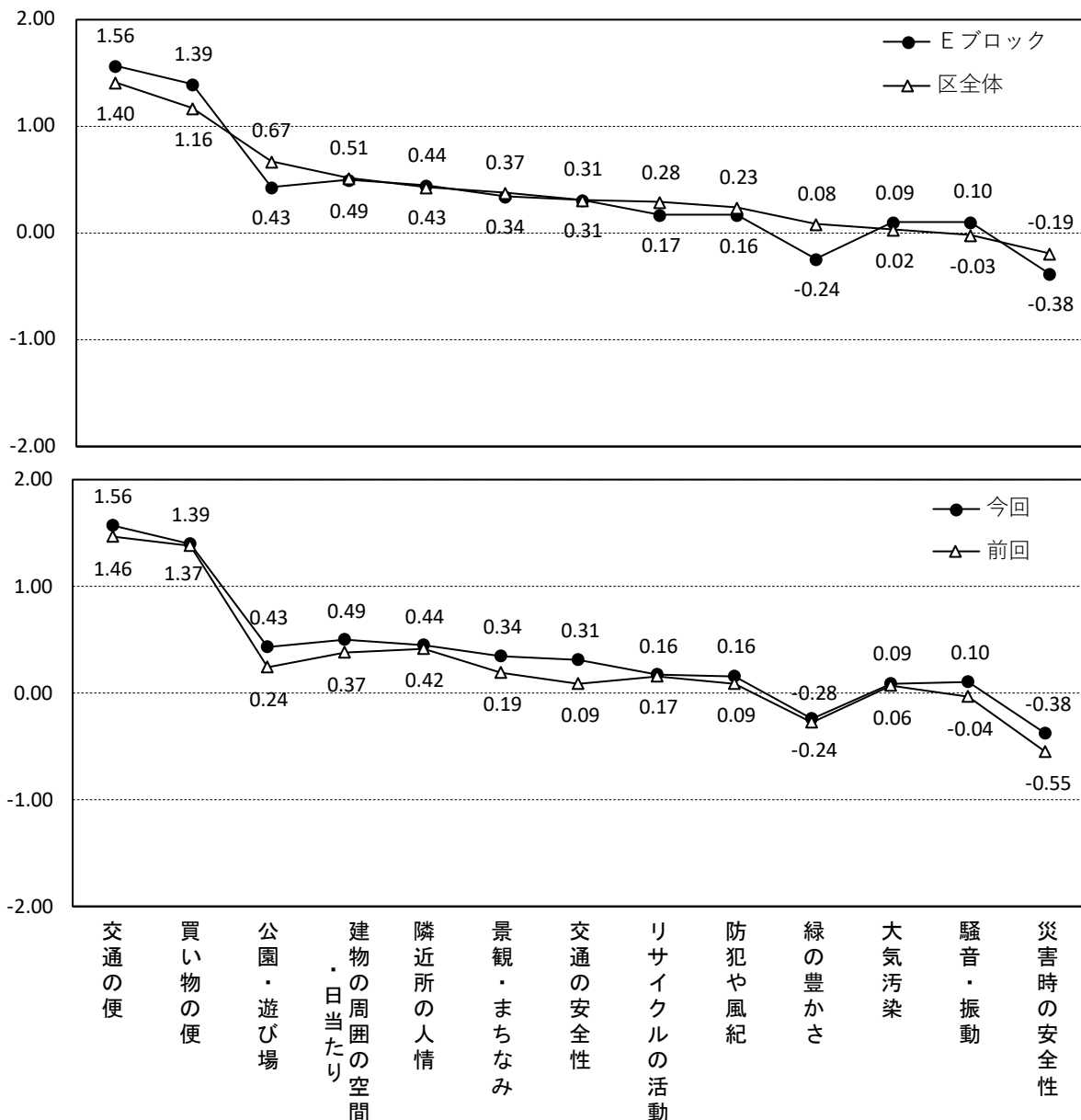
「リサイクルの活動」、「緑の豊かさ」の評価が全ブロック中最も低くなっている。

区全体と比べると、「買い物の便」で0.23ポイント上回り、「緑の豊かさ」で0.32ポイント、「公園・遊び場」で0.24ポイント、それぞれ下回っている。

前回との比較では、「交通の安全性」で0.22ポイント上回っている。



図2-2-8 Eブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Fブロックの生活環境評価

区の南西部に位置し、墨田区庁舎や両国屋内プールなどの公共施設がある。都営地下鉄浅草線の本所吾妻橋駅、JR総武線の両国駅、都営地下鉄大江戸線の両国駅が最寄り駅である。

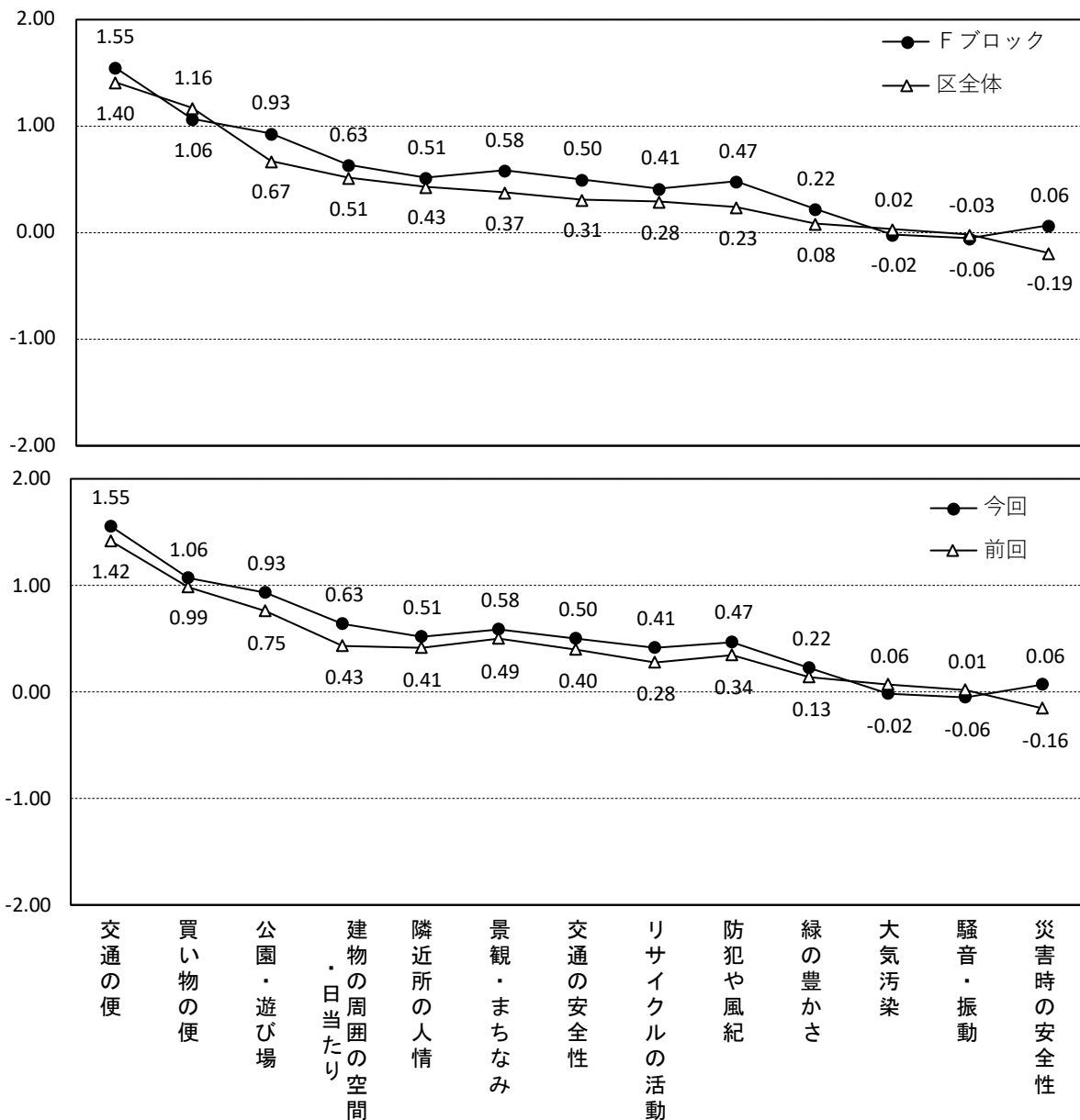
「公園・遊び場」、「交通の安全性」、「防犯や風紀」の評価が全ブロック中最も高くなっている。

区全体と比べると、「公園・遊び場」で0.26ポイント、「災害時の安全性」で0.25ポイント、「防犯や風紀」で0.24ポイント、「景観・まちなみ」で0.21ポイント、それぞれ上回っている。

前回との比較では、「災害時の安全性」で0.22ポイント、「建物の周囲の空間・日当たり」で0.20ポイント上回っている。



図2-2-9 Fブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Gブロックの生活環境評価

区の南東部に位置し、JR総武線・半蔵門線の錦糸町駅と京成押上線・半蔵門線の押上駅が最寄り駅である。

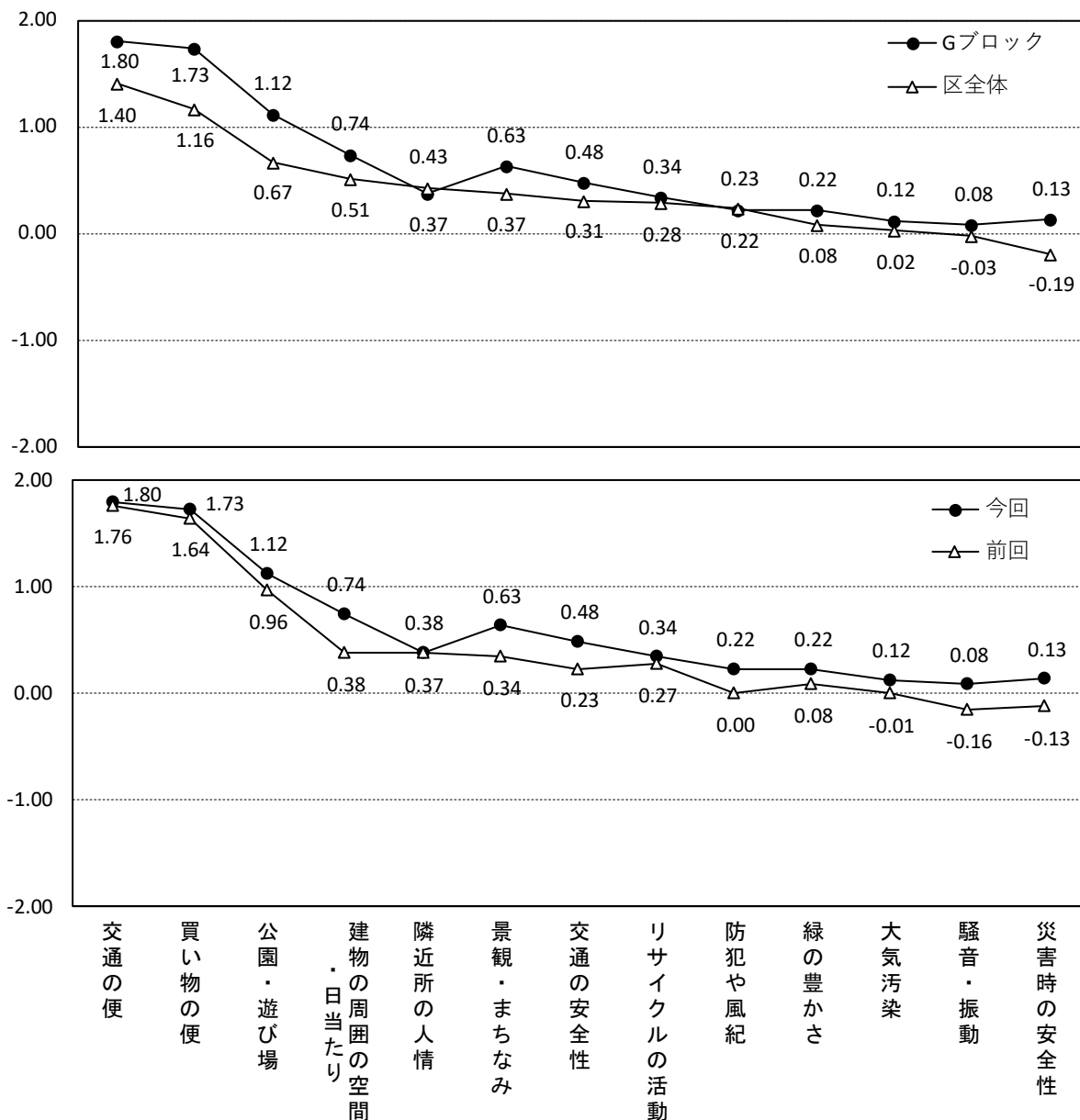
「交通の便」、「買い物の便」、「建物の周囲の空間・日当たり」、「景観・まちなみ」、「災害時の安全性」の評価が全ブロック中最も高く、総合評価点は最も高くなっている。

区全体と比べると、6項目で0.2ポイント以上を上回っており、「買い物の便」で0.57ポイント、「公園・遊び場」で0.45ポイント、「交通の便」で0.40ポイント、それぞれ上回っている。

前回との比較では、「建物の周囲の空間・日当たり」で0.36ポイント、「景観・まちなみ」で0.29ポイント、「災害時の安全性」で0.26ポイント、「交通の安全性」で0.25ポイント上回っている。



図2-2-10 Gブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）



Hブロックの生活環境評価

区の最南部に位置し、京葉道路の幹線道路とJR総武線がそれぞれ東西に横切っている。JR総武線・半蔵門線の錦糸町駅と両国駅、都営地下鉄新宿線の菊川駅が最寄り駅である。

「隣近所の人情」、「大気汚染」、「騒音・振動」の評価が全ブロック中最も低くなっている。

区全体と比べると、「交通の便」で0.23ポイント上回り、「騒音・振動」と「大気汚染」で0.24ポイント、「緑の豊かさ」で0.20ポイント、それぞれ下回っている。

前回との比較では、大きな差はみられない。



図2-2-11 Hブロックの生活環境評価（区全体との比較、前回との比較）

